

## 令和2年度東京支部長挨拶



支部長	伊藤 八大 (S54 卒)
副支部長	尾上 誠蔵 (S55 卒)
監事	北條 博史 (S56 卒)
総務幹事	日比野 勉 (H13 卒)
会計幹事	佐々木 純 (H14 卒)
庶務幹事	増崎 隆彦 (H13 卒)
若手交流会幹事	岩田 元希 (H12 卒)

令和2年 7 月更新

令和2年6月に洛友会東京支部長に就任しました伊藤八大です。2020年の節目に錚々たる諸先輩の後を受けての就任、身の引き締まる思いです。

想定外の新型コロナ禍のため、活動に色々な制約がありますが、これから1年間、新しい役員、幹事とともに東京支部の活動を推進して行きますので、会員の皆さまのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

現在、というか長年の洛友会の課題は、若手会員の参画が少ないこと、そしてその結果ともいえる低い会費納入率と考えています。これまでも、若手交流会など種々対策をとってきていますが、さらに活性化させていこうと思っています。

振り返りますと、22年前、1998年5月、私が当時会計幹事だったときに、洛友会東京支部のWebsiteを立ち上げました。その際は予算も取っていなかったため、私個人のサーバに間借りする形でした。その後、歴代の若手役員の頑張りで洛友会のサーバやアドレス <http://www.rakuyukai.org/> も取得し、本部や他支部との連携も図られ、また情報共有、活動活性化に役立てています。今年、新型コロナという嬉しくないきっかけではありますが、洛友会東京支部でも、幹事会や支部総会、役員の出合せ等にWebミーティングも活用するようになりました。このようなIT技術をうまく活用することにより、洛友会活動の一層の活性化、若手会員の参画拡大も図れるのではないかと考えています。

講演会、見学会などの各種イベントに加えて、趣味の会、拡大クラス会、若手交流会、京都大学丸の内交流会など、幅広い活動をとおり、世代を超えて多くの会員が参加する環境を整え、人生を豊かにする一助となるよう活動を進めていきます。若手を含む多くの皆様が積極的に参加されますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

以上